



QRコードから議会の映像が見れます ▲



2021.9.16

個人質問

セブンパーク天美オープンに伴う今後のビジョンについて

Q (1) 経済効果について (2) にぎわいの仕組みについて、市としてのお考えを問う。



A 経済効果につきましては、11月にオープン予定のセブンパーク天美においては、テナントの出店が約200店舗あり、施設全体で3,000人ほどの雇用があると聞きしております。その雇用により世帯の収入が増加することに加え、市の財政としましては、既に土地に係る固定資産税は年約4,600万円、建物に係る固定資産税等の税収が年約1億5千万円増加すると見込まれます。またにぎわいの仕組みについてでございますが、セブンパーク天美の約90か所のデジタルサイネージや併設される映画館にて、本市の産業PR動画を流すなど、本市の魅力を発信してまいります。



中小企業対策に伴う松原市の取組について

Q (1) 商工会議所との連携強化について (2) コロナ対策に伴う新たな取組について (3) 経営支援の取組について、市としてのお考えを問う。



A 商工会議所との連携強化についてでございますが、現在、本市は松原商工会議所と情報共有を図りつつ、市内事業者からの各種融資制度の相談窓口として必要な支援につなげているところでございます。新型コロナウイルス感染症の影響が長引く状況下においては、国のセーフティーネット保証制度や給付金などが制度化されており、それからの制度についても市内事業所が活用できるよう、松原商工会議所との連携強化を図ってまいります。コロナ対策に伴う新たな取組についてでございますが、現在、新型コロナウイルス感染症の影響を受けている飲食店の感染予防対策に対し補助を行うとともに、コロナ禍の影響により失業した市民を新たに雇用した事業者の支援金を交付し、市民の皆様がコロナ禍においても安心して生活できるよう取組を実施しているところでございます。次に経営支援の取組についてでございますが、新型コロナウイルス感染症の影響により疲弊する事業者に対し、国の地方創生臨時交付金を活用し、府の動向も注視しながら、松原商工会議所と連携して、スピード感を持って経営支援に取り組んでまいります。



市民プールについて

Q 老朽化対策や今後の維持管理の方法、年間を通して2カ月しか利用できない現状を踏まえ、市民の方が年間を通して利用できる新たな取組について、市のお考えを問う。

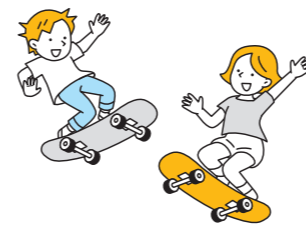
A 市民プールにつきましては、平成26年度から民間活力の導入を目的として指定管理業者による運営を行い、平成30年度には大規模な改装工事を実施するなど、安心・安全に利用していただける施設として運営しております。また利用期間外については魚釣りが楽しめるフィッシングパークを行うことにより、年間を通した取組ができたが、コロナ禍で昨年からの運営ができていない状況が続いています。市民プールの営業をしていない期間についても指定管理者との協議を重ね有効活用ができるよう取り組んでまいります。



地域活性化に伴う土地活用について



Q (1) 市内高速道路高架下の活用について、(2) 若林地帯の土地利用について、市としての考えを問う。



A 市内高速道路高架下の土地活用についてですが、地域の活性化や賑わいの創出につなげるため、スケートパークまつばらや大堀地区のグラウンドゴルフ場の整備を行ってまいりました。今後につきましても、高架下という特性や地域のニーズ等を踏まえ、有効活用について進めてまいります。また、若林地帯の土地利用についてでございますが、当地域は高速道路の結節点である松原ジャンクションや大阪中央環状線及び大阪府が整備を進める都市計画道路八尾富田林線に隣接するなど交通利便性にすぐれた、ポテンシャルの高い地域であります。現在、本市が所有する土地を活用した健康増進施設の整備や雨水対策事業について、地元町会と意見交換を行いながら進めているところです。引き続き、地域とともに取り組みながら、市民の方に喜んでいただけるよう進めてまいります。

Q 大塚運動広場整備について、市のお考えを問う。



A 昭和48年の開設から長年にわたり健康増進に資する施設として多くの市民の方に利用していただいております。当施設については施設の老朽化が進んでいることや、スポーツや休憩施設などの市民ニーズも多様化していることから防災面における利活用なども含め、魅力ある施設となるよう更新の計画を進めております。阪和道の高架下の土地を活用しながら新たな大塚運動広場へと生まれ変わるような取り組みを進めてまいります。

第3回定例会 総務建設委員会 一般質問

QRコードから議会の映像が見れます ▶



Q ぐるりん号に伴う新たなコースについて、現在の検討状況について問う。

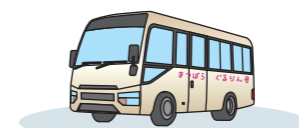
A 堺港大堀線などの新たな道路の開通の他、セブンパーク天美のオープンといった市内における大きなまちづくりの動きも踏まえ、市民の利便性向上につながるよう検討を行っているところでございます。

Q 具体的な内容について問う。

A 検討にあたり、市内東部地域の方は、河内天美駅から遠いこともあり、そういった地域の方を配慮する必要と考えております。

Q セブンパークと河内天美駅をつなぐ路線バスの運行がされるとお聞きしています。ぐるりん号の終着駅となっている市役所も含めたくうえで、市としての利便性を考えて行くべきと考えるが、市としての考えを問う。

A 市民の利便性向上につながる取組は、様々な観点から研究していくことが重要だと思います。今後も民間事業者の動きも含めて、引き続き研究に取り組んでまいります。



第3回定例会 決算特別委員会



福祉文教

- ・国民年金事業について
- ・特色・個性化教育推進事業について
- ・児童・生徒理解活動(心の教育)推進事業

総務建設

- ・職員研修事業について
- ・道路維持補修業務について
- ・市営住宅利用料について

企業特会

- ・ポンプ場(天美)維持管理について

